

地域連携モデル パターンⅡ

合同部活動

- ・単独の学校では、指導ができる顧問の教員がない場合などに、複数の中学校の部活動を合同で実施する。
- ・指導に係る教員を減らすことができる。また、部活動指導員を効率的に配置できる。
- ・団体競技等で、単独の学校では部員数が少なくて試合に出られない場合も、合同部活動による出場ができるようになる。

